

教え子を再び戦場に送るな！

# 侵略の正当化 靖国DVDで授業

## 文科省が採用

日本青年会議所作製のDVDアニメ「誇り」。文科省が委託研究事業として今年度採用しました。内容は、日本の侵略戦争と植民地支配を正当化する言葉があふれています。

### 子どもに影響

DVDでは青年の語りで「日本は自国を守るためにやむをえず戦争した」「ア



### DVDが語る主な内容

DVD「誇り」は、過去の戦争をめぐって高校生「こころ」が、過去から来た青年「雄太」から話を聞くかたちで進行します。2人は靖国神社へも出かけます。雄太が語る戦争の歴史とは一。

#### 【日露戦争】

「領土拡大戦略として南下してきたロシアと、そのロシアから自分たちの国を守りたかった日本。その後、それぞれの思惑とは別に周囲を巻き込みながら、その後の大東亜戦争にまで発展していくんだ」

#### 【日中戦争】

「ロシアは、中国大陸における覇権争いをしてきた国民党や共産党をたくみに操り、さまざまな謀略を日本にしかけはじめた。そうとは知らない日本は中国大陸で抜けるに抜け出せない、泥沼のような戦いを繰り広げていくことになっていく」

#### 【東京裁判・GHQ（連合軍総司令部）】

「東京裁判は勝った国が負けた国を一方的に裁く復しゅう裁判だった」

ジアを解放するための戦争だった」との主張が繰り返されます。朝鮮半島や台湾については「植民地支配」という言葉はなく、「日本はこれらの国を近代化するために道路を整備したり、学校を建設した」と述べています。「従軍慰安婦」や強制連行などの加害の事実にはいっさい触れ

ていません。総合学習などで中学生同士が討論し、子どもから「日本を守るためには戦争をするしかなかったのではないか」「日本が自分の国を守るために戦争したなんて初めて知りました」などの感想が出されているといいます。

### 安倍首相「参考に」

安倍総理は昨年12月の日本青年会議所の広報誌で、このDVDを受け取り、「教育再生の参考にぜひ拝見させていただきましょう。」と答えています。



2007年5月25日  
NO. 394

# とよなか

全教豊中教職員組合

〒561-0874

豊中市長興寺南3-5-2

TEL (06) 6865-3190 FAX (06) 6865-3191

Eメール zenkyo-toyonaka@tcct.zaq.ne.jp

Web ページ

http://www.tcct.zaq.ne.jp/zenkyo-toyonaka/

# ビックリ！ 同和地区指定をまた、まだ続けるの？

「解同」の要求に、「報告書案」作成

特別対策の法的根拠がなく  
なり（02年3月末）ました。  
しかし、「同和地区の課題を  
解決するために同和地区を特  
定せずに同和行政を進めるこ  
とはできない」と部落解放同  
盟（「解同」）大阪府連が府  
市長会や府町村会に対し実態  
把握をはじめ、諸要求を昨年  
5月に提出。府市長会・町村  
長会は研究会を設置し「解同」  
と意見交換しながら「同和地  
区」の呼称を続けるとの結論  
をまとめました。

府民の批判を反映して5月  
7日の市長会では『「同和地  
区」位置づけ、呼称問題に関  
する研究会』報告書案は「保  
留」とされましたが、さら  
に府民の批判の声を強める必要  
があります。

長年の行政施策の成果、  
「地区」住民の自立への努力、  
広く市民の協力の積み重ねが  
相まって、今日では、部落問  
題は、基本的には解消されて  
いるいえます。

しかし、研究会の報告書は  
これらの実態を無視し、孫子  
の代まで「同和地区住民」と  
いうレッテルを貼り続け、行  
政としては決して行ってはな  
らない同和地区の固定化をす  
るものです。

研究会の報告書は「差別あ  
るかぎり論」と「行政無限責  
任論」に立脚しながら「新し  
い地区指定」を合理化してい  
ます。

「・・・基本目標は部落差別  
を解消し、すべての人の人権

が尊重される豊かな社会の実  
現をめざし周辺地域と一体  
となったコミュニティの形  
成をはかることであり・・・」  
と記述していますが、旧同  
和地区内外の自由な住民の  
交流を促進する諸条件の整備  
をうたいながら、この基本目  
標にも反して、住民の中に  
政による壁をつくりだすこと  
になります。

報告書は大きく解決してき  
た実態と府民の意思とかけ離  
れたものであり、府民はもと  
より、旧同和地区住民の人権  
尊重の立場からただちに撤回  
されるべきものです。



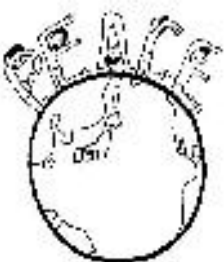
## 日本・世界で

あまり報道されていない情報

「タウンミーティング」  
言い改め「ライブトーク」  
名称はかえるけれど・・・

政府は、昨年やらせで問  
題となった「タウンミーテイ  
ング」に代わる、国民との  
直接対話の新名称を「政策  
ライブトーク」にすると記  
者発表しました。

7月初旬にも安倍総理が  
出席して再開するとしてい  
ます。



教員採用選考試験を受けられる皆さんへ

# 「採用試験勉強会のお知らせ」

詳しい日程・内容につきましては、全教豊中のHPをご覧ください。「講師・臨時教職員」のページにアクセスください。

豊中  
「先生になろう学習会」

## 【第3弾】

日時：5月25日（金）

6時30分～8時30分

場所：すてつぷ

（5階 セミナー室A）

内容：模擬面接

## 【第4弾】

日時：6月29日（金）

6時30分～8時30分

場所：すてつぷ

（6階 会議室1）

内容：模擬面接（テーマ討論形式）

※参加費はいずれも無料。

問い合わせ 全教豊中

教員採用試験学習会実行委員会 主催  
「めざそう 仲間とともに」



【第3回】6月2日（土）

府立労働センター（エル・おおさか）

13時半～ 教職教養

「教育時事①」

15時～ 模擬面接

【第5回】6月30日（土）

大阪府教育会館

「谷町九丁目」下車

13時半～ 教職教養

「教育時事②」

15時～ 模擬面接

【第4回】6月16日（土）

大阪社会福祉指導センター

「谷町六丁目」下車

13時半～ エントリースー

トの書き方について

15時～ 面接総合対策

参加費：各回とも五〇〇円  
※当日、会場でお支払ください。

問い合わせ 大阪教職員組合

# KYOKU KUIKU 実践

ものづくり

「ぶんぶんごまをきこわめる」

少路小 海野 万方恵

(子どもの遊びと手の労働研究会会員)

「作って遊ぶ」ものづくりは、どの学年の子どもたちでも魅力あるものです。

ぶんぶんゴマは、就学前でも、よく取り組まれていますが、回る仕組みを考えたり、一つではなく、一人で2つも3つも回せるよう工夫したり、途中で突然、色が変わったり、大きな音が出たり：となかなか奥の深い教材です。

「はじめに、牛乳キャップを7枚集めたら、手作りゴマをつくりませう。」と呼びかけて、自分で工夫して作ることに楽しさにチャレンジします。絵本「ぶんぶんごまがまわったら」の読み聞かせの後、手で回せるようになると、次は

足で、次は手と足 2本で：と増やしていきます。

友達といっしょに4人ぐらいで輪になって回すなど、人とかかわりで遊びが広がっていきます。

友達に手伝ってもらいながら、一人で4こも回せる子が出て、とてもびっくりしました。

作って遊ぶものづくりを手労研で学んで、ぜひ学級活動に取り入れてみてください。子どもたちの目が輝きます。

